

# 第3期芸術文化振興ビジョン〔概要〕

## 改定の背景と検証

### 第2期ビジョン策定以降(H27~)の背景

#### 《芸術文化を取り巻く環境の変化》

- ・本格的な人口減少社会の到来による地域コミュニティの衰退や芸術文化の担い手不足の進行。社会の成熟化による価値観やライフスタイルの多様化。新型コロナウイルス感染症拡大による芸術文化活動への影響。
- ・国では「文化芸術基本法」「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」「文化観光推進法」の制定など、文化施策の基盤を強化する動きが進展。

#### 《本県の芸術文化施策の進展》

- ・芸術文化観光専門職大学の開学(R3.4月)、県立美術館王子分館やピッコロシアター等の大規模改修など芸術文化拠点施設の充実・強化。
- ・「PACによる小学校等へのアウトリーチ事業」「子ども伝統文化わくわく体験教室」「ひょうごの文化発信リーディング事業」など、兵庫文化を継承・発展させる施策の推進。

### 取り組み内容の検証

芸術文化振興ビジョン検討委員会  
(R2.8~R3.1)による検証・検討

- 1 芸術文化振興の根幹をなす目標として、現行の「基本目標」を維持
- 2 「基本方向」は、新たに「ポストコロナ社会への対応」を加えた5項目とし、具体的な取組を推進
- 3 成果指標を拡充し、より総合的な評価のもとに取組を推進

## 基本的な考え方と方向性

### 基本目標

## 芸術文化立県ひょうご

～芸術文化で人や地域を元気にし、未来を開く社会の実現～

### 計画期間

2021年(R3)～  
2025年(R7)の  
5年間

### 基本方向

- 1 芸術文化を創造・発信する
- 2 芸術文化の“場”を育て拡げる
- 3 文化力を高め、地域づくりに活かす
- 4 みんなで支え、総合的に取り組む
- 5 ポストコロナ社会への対応

### 成果指標



第2期ビジョンの指標(21世紀兵庫長期ビジョン「兵庫のゆたかさ指標」)を継続(①・④)  
新たに「県民モニターアンケート」の調査項目から指標を追加(②・③)

- ① 住んでいる市・町で、芸術文化に接する機会があると思う人の割合 R2: 37.1% → R7目標: 50%
- ② この1年間に外出して芸術文化を鑑賞した人の割合 R元: 93.5% → R7目標: 90%以上
- ③ この1年間に芸術文化活動を自ら行った人の割合 R元: 44.7% → R7目標: 55%
- ④ 住んでいる市・町で、自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化など)があると思う人の割合 R2: 55.0% → R7目標: 65%



## 展開方向と主な取組

### 1 芸術文化を創造・発信する


下線: 重点取組項目

展開方向	主な取組
(1) 芸術文化を担い、育て、つなげる人材を育成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆若手芸術家の発掘・育成</li> <li>◆芸術文化活動を支えるプロフェッショナルの確保・育成</li> <li>◆文化ボランティアの育成・活用</li> </ul> 
(2) 芸術文化の拠点機能を高める	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆県内外の施設とのネットワークの拡充による利活用の促進</li> <li>◆芸術文化施設の活用、適切な維持・保全</li> <li>◆新たな芸術文化拠点整備における地域との連携</li> </ul> 
(3) 芸術文化の発信力を強化する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ICT等を活用した多彩な芸術文化情報の発信等</li> <li>◆芸術文化の活動・鑑賞機会等に関する地域偏在の解消</li> <li>◆大規模イベントを契機とした国際的な芸術文化活動の展開・発信</li> </ul>

## 2 芸術文化の“場”を育て拡げる

展開方向	主な取組
(1) 地域で多様な“場”を育て拡げる	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆芸術家等が地域へ出向くアウトリーチ活動の推進</li> <li>◆様々な場所の芸術文化発表の舞台としての活用</li> <li>◆交流の機会の創出と充実</li> <li>◆県民の芸術文化活動への支援</li> </ul> 
(2) 芸術文化による社会包摂の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆高齢者・障害者・外国人の芸術文化活動への支援</li> <li>◆すべての人があらゆる地域で芸術文化を享受できる環境づくり</li> </ul> 
(3) 青少年が本物の芸術文化に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆青少年が本物の芸術文化に親しむ機会の充実</li> <li>◆学校教育との連携の推進</li> <li>◆親への啓発や親子交流の促進</li> <li>◆文化の担い手の発掘・育成に向けた青少年への魅力発信</li> </ul>


## 3 文化力を高め、地域づくりに活かす

展開方向	主な取組
(1) 芸術文化資源の掘り起こしと文化力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆文化財・伝統芸能等地域資源の保存と活用</li> <li>◆産業遺産や地域の芸術文化遺産の再評価</li> <li>◆地域内部への芸術文化資源のPR</li> <li>◆地域(シビック)プライドの育成</li> </ul> 
(2) 地域資源を活用した地域の元気づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域文化資源を活用したまちづくりの推進</li> <li>◆観光資源としての魅力向上に向けた展開方法の充実</li> <li>◆地域資源の観光と地域活性化への活用</li> <li>◆芸術家の発想を活用した地場産品等の制作・発売</li> </ul>

## 4 みんなで支え、総合的に取り組む

展開方向	主な取組
(1) 県民自らが芸術文化を支え育てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆芸術家を支え育てる目を持つ観客の育成</li> <li>◆県民等の参画と協働の促進</li> <li>◆ふるさと寄附、クラウドファンディング等の促進</li> </ul>
(2) 県民、団体、企業、行政等の各主体の連携体制を強化する	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆相互連携を支えるプラットフォームの整備</li> <li>◆芸術文化振興のための財源の確保</li> <li>◆国や市町、関係団体との連携体制の確立</li> </ul>

## 5 ポストコロナ社会への対応

展開方向	主な取組
(1) デジタル革新の加速と本物の享受・地域活動の展開を踏まえた芸術文化活動の継続・発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ガイドラインを踏まえた感染防止対策の徹底と円滑な施設の運営</li> <li>◆動画配信等新たな創造・発信手法の展開</li> <li>◆ICT等を活用した多彩な芸術文化情報の発信等(再掲)</li> <li>◆芸術家等が地域へ出向くアウトリーチ活動の推進(再掲)</li> <li>◆様々な場所の芸術文化発表の舞台としての活用(再掲)</li> <li>◆青少年が本物の芸術文化に親しむ機会の充実(再掲)</li> <li>◆相互連携を支えるプラットフォームの整備(再掲)</li> </ul> 

### 重点取組項目

- 1 芸術文化の創造・発展に向けた人材育成と新たな技術(ICT)の活用  
(若手芸術家の発掘・育成、プロフェッショナル人材の研修・育成、ICTを活用した情報発信等)
- 2 県民誰もが身近に本物の芸術文化に親しめる環境の充実  
(鑑賞機会等の地域偏在の解消、アウトリーチ活動の推進、高齢者・障害者・外国人の活動支援等)
- 3 芸術文化資源を通じた地域の活性化  
(文化財・伝統芸能等地域資源の保存と活用、文化資源や芸術文化のまちづくり・観光への活用等)
- 4 芸術文化を支える連携体制の強化  
(新たな芸術文化拠点整備における地域連携、プラットフォームの整備、芸術文化振興財源の確保等)